

# 大網山田台遺跡群

大網山田台遺跡群は、大網白里市の発展の要因となった団地の開発に先立ち昭和50年代後半～平成初めに発掘調査が行われました。その遺跡の範囲は東金市西部から大網白里市北部にかけて平坦な台地といくつもの谷津を含み、12地点にも及んでいます。時代としては、旧石器時代～奈良・平安時代まで続く遺跡で、その発掘成果は、本市の歴史を知る上で貴重な資料と言えます。今回の企画展では、各時代の住居跡から出土した遺物や発掘当時の写真パネルを時代毎に展示することで、大網白里の古代を紹介していきます。



住居跡

重複住居跡 (No.9地点 猪ヶ崎遺跡)

縄文時代



縄文土器 (No.6地点 一本松遺跡出土)

弥生・古墳時代



土師器 (No.3地点 新林遺跡出土)

奈良・平安時代

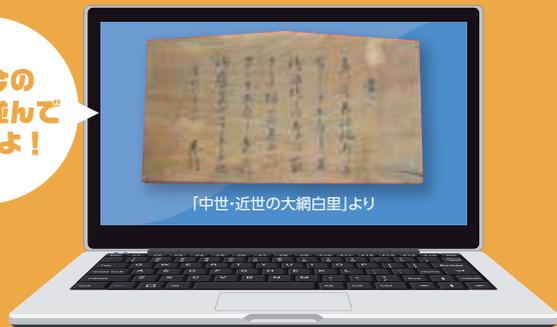


墨書土器 (No.10地点 小西平台遺跡出土)

## 同時開催 体験コーナー 「デジタル博物館 はじめました」

「館を持たない自治体の提案する本格的デジタル博物館」として、2月1日に第1次公開をした「大網白里市デジタル博物館」の体験コーナーを設置します。

昔と今の文字が並んで見えるよ!



「中世・近世の大網白里」より

石器や土器がグルグルまわっちゃう!



「原始・古代の大網白里」より

日頃は非公開の資料がいつでも、どこでも!



「近現代の大網白里」より

## 関連イベント

### 3/2 ナイトミュージアム

20:00まで開会

場所：保健文化センター 3階

18:00～ 講話「デジタル博物館はじめました」

19:00～ 展示品解説

※詳細は会期中に市公式ホームページ参照

